

農業委員の応募書の記入例（1枚目／1枚）

住所、本籍地、連絡先を除き市ホームページで公表します。ご了承ください。

別記様式第3号（第3条関係）

令和5年3月10日

（宛先）今治市長

農業委員応募書

私は、農業委員の募集に応募いたします。

また、私は、委員としての要件を確認するため、今治市長が関係行政機関に照会することに同意し、今治市暴力団排除条例（平成22年今治市条例第50号）第2条第3号に規定する暴力団員等でないことを確約します。

【注意】

署名欄は、必ず本人が署名してください。

氏名	(ふりがな) おおい くさたお (署名) 大井 草田男	性別	<input checked="" type="radio"/> 男 ・ 女
住所	〒 794-9999 今治市〇〇町〇〇〇甲9876-5	職業	会社役員兼農業
本籍地	今治市〇〇町〇〇〇甲9876-5（筆頭者：大井草田男）		
生年月日	昭和42年4月11日生（満55歳）		
連絡先	自宅電話 0897-89-0123 携帯電話 090-9876-5432		
経歴（主な役職）	平成2年〇〇大学工学部卒、同年(株)〇〇に就職、現在技術主任。農業へIT技術応用を構築する「IT農業研究会」を主宰。		
農業経営の状況	耕作面積、作物等 畑(季節野菜)30アール、果樹園15アール		
認定農業者の該当	該当する ・ <input checked="" type="radio"/> 該当しない ・ 申請中（申請日 年 月 日）		
応募の理由	高齢化、担い手不足で遊休化する故郷の農地を維持・回復させ、持続可能な農業の一助になりたいと考えた。		
委員活動の希望地域	法第8条第6項に規定する利害関係 <input checked="" type="radio"/> あり ・ なし		
農地利用最適化推進委員への応募提出	第1地区 農業委員・農地利用最適化推進委員の両方に 応募している ・ <input checked="" type="radio"/> 応募していない		

・農業に関する識見があると認められる経歴や役職を中心に記入してください。

（農業関係団体、農業者団体、農協、改良区、水利等管理を行う組織、その他農業との関係を持つ会等）

・公職や国・県・市などの委員の現職である場合は、委員名称も記入してください。

内容は農地台帳と照合します。所有面積でなく耕作面積を記入してください。

農業委員として適任であると考えられる事柄を記入してください。

・「利害関係」は、推薦される人が「農業に従事している」のであれば「あり」、そうでなければ「なし」に○してください。
・学識経験者の場合は「なし」に○するとともに、「職業」又は「経歴」欄に詳細を記入してください。

筆頭者名も記入してください。

農業委員の過半数は認定農業者である必要があります。

農業委員と推進委員の両方に推薦または応募することはできますが、兼務はできません。

下表の6地区から一つ記入してください。

担当区域名称	区 域
第1地区	旧今治市のうち蒼社川の西部
第2地区	旧今治市のうち蒼社川の東部
第3地区	朝倉及び玉川町
第4地区	波方町、大西町及び菊間町
第5地区	吉海町、宮窪町及び伯方町
第6地区	上浦町、大三島町及び関前

※ この表は、区域を簡略に表示しています。